



# 令和4年度 奄美市 ふるさと納税活用事業実績報告書

令和4年度寄附受入実績  
15,585件 283,453,000円



まごころのご寄附をいただき  
誠にありがとうございます



奄美市公式キャラクター  
コクトくん



## 奄美市ふるさと納税寄附金の使い道

1. 市民協働のまちづくり及び地域振興に関する事業
2. 地域文化の保存・継承に関する事業
3. 観光の振興に関する事業
4. 世界自然遺産に関する事業
5. 子育て支援・高齢者福祉に関する事業
6. 教育の振興・人材育成に関する事業
7. 移住定住の促進及び交流人口の増加を推進する事業
8. その他（市長が必要と認める事業）

## 活用事業一例

|    |                       |
|----|-----------------------|
| 1  | 教育のIT化整備事業            |
| 2  | 「あまみっ子」ふるさと学習支援事業     |
| 3  | 子どもたちの情操教育育成事業        |
| 4  | ふるさと読書の森 推進事業         |
| 5  | D-1プロジェクト(どうくさが1番)    |
| 6  | 安全安心地域コミュニティ応援事業      |
| 7  | 通学路用防犯灯設置事業           |
| 8  | キャリアアップ助成金事業          |
| 9  | 消防設備整備事業              |
| 10 | 伝統文化保存事業              |
| 11 | 災害情報強化整備事業(防災ラジオ整備事業) |
| 12 | 「まーじん子育て応援団」情報発信事業    |
| 13 | 公立教育・保育施設環境整備事業       |
| 14 | 奄美群島日本復帰関係資料修復事業      |
| 15 | 「奄美音楽祭」開催事業           |

皆さまよりご指定いただきました使い道に従い、左記の他に「世界自然遺産推進事業」等、17事業に活用させていただきました



**「あまみっ子」ふるさと学習支援事業**

**充当額:2,760,000円**

小学校における郷土の自然・文化・伝承伝統産業等についての学習を推進しました。



さとうきび刈取体験の様子



八月踊りの様子

**指定文化財案内説明板整備事業**

**充当額:1,089,000円**

市内の指定文化財（国指定17件、県指定8件、市指定39件）について市民並びに全国の人へ発信することを目的に、文化財案内板を整備しました。



城間トフル墓群看板（2か所）



奄美博物館屋外展示「奄美の民家」看板



## ふるさと読書の森 推進事業

充当額:9,661,229円

情緒や想像力を育み人生をより深く生きる力を身に付ける機会を提供することを目的に、学校や市民交流の場に新しい図書を購入しました。また、新しい図書を購入することで児童生徒が図書に触れ合う機会が増えました。



▲学校や市民交流の場の新刊図書コーナー





## 子どもたちの情操教育育成事業

充当額:3,656,187円

### ◆花いっぱいプロジェクト



園児、児童、生徒が土に触れながら年間を通した花づくり活動を行うことにより、学校環境の美化と郷土を愛する心を育むなど豊かな情操教育の充実を図ることを目的に市内の園との小・中学校（合計37か所）に花を植えることができました。



### ◆奄美市少年少女合唱団



歌う楽しさや歌が響き合う魅力を通して創造的で心豊かな児童生徒を育むことを目的に、小・中学生が歌に触れ合う機会をつくりました。

◀令和4年度奄美市まなびフェスタでの歌唱の様子

### ◆奄美方言の保存・継承

ユネスコにより「消滅の危機にある言語」に指定されている奄美方言の保存・継承の為、シマグチ教訓カレンダーの音声CDを作成しました。毎年地区ごとに作成しています。（令和4年度は古見方地区。崎原小中学校・大川小中学校・小湊小学校）

また、市内小中学校におけるシマグチ・シマ唄・八月踊り等の伝承活動において、地元在住の講師を招き伝統文化の伝承に努めました。



## 消防設備整備事業

充当額:3,748,800円

老朽化が進みが必要だった救助ボート、ホース格納箱及び格納用ホースについて新しいものを配備することができました。  
水害時の避難や火災時の初期対応の際に活躍します。



## 伝統文化保存事業

充当額:676,500円

伝統文化の保存・継承を目的に、各地域・各集落の伝統文化や伝統行事等を撮影し、映像で記録しました。



八月踊り撮影の様子



映像をDVDにして保存



## 教育のIT化整備事業

充当額:31,152,060円

小・中学校へ校務用PCや電子黒板等のICT機器の導入を行い、教育環境の改善、業務改善を図ることができました。



▲電子黒板を使用した授業の様子



タブレット端末で学習する児童

### 導入詳細

校務用パソコン 582台

電子黒板 211台

総合型校務支援システム導入

教職員用グループウェア導入



## D-1プロジェクト（どうくさが1番）

充当額:536,259円

自らの健康に目を向け、健康づくりをより身近に感じてもらえるよう、民間・事業所・地域・関係機関と一緒に健康づくりを考える『D-1プロジェクト』を立ち上げました。健康づくりに取り組む機会を設け多方面から働きかけることによって、若いころから健康を意識し活力ある生活を送る人を増やし、健康で長寿のシマづくりに取り組んでいます。



▲家族連れを中心に約140人が参加したハイキングの様子

▼おがみ山の頂上で、レクレーション（島かるた）を楽しむ参加者



## キャリアアップ助成金事業

充当額:313,000円

市内事業所に対して、島外での資格取得に係る費用の一部を助成し（旅費や宿泊費等）中小企業の人材確保、人材育成を図りました。

## 通学路用防犯灯設置事業

充当額:3,905,000円

児童生徒の安全の確保と犯罪等の防止を図るため集落と集落の間にあたる通学路に防犯灯を設置しました。



## 「まーじん子育て応援団」情報発信事業

充当額:3,397,840円

子育て支援施策のポータルサイト構築及び更新、サイトの運営を行いました。子育て世代の助けとなるよう、子どもの年齢や目的、施設など、状況に応じた情報が得やすくなっています。



奄美市のまーじん子育て応援団サイト  
<https://kosodate-amami.com/>

## 公立教育・保育施設環境整備事業

充当額:5,165,035円

幼児期における運動神経・体力向上など、成長を促すための遊具等の整備や、保育施設における環境整備を行いました。



宇宿保育所：ガスコンベクションオープン



赤木名保育所：屋外時計



節田保育所：冷蔵庫・冷凍庫

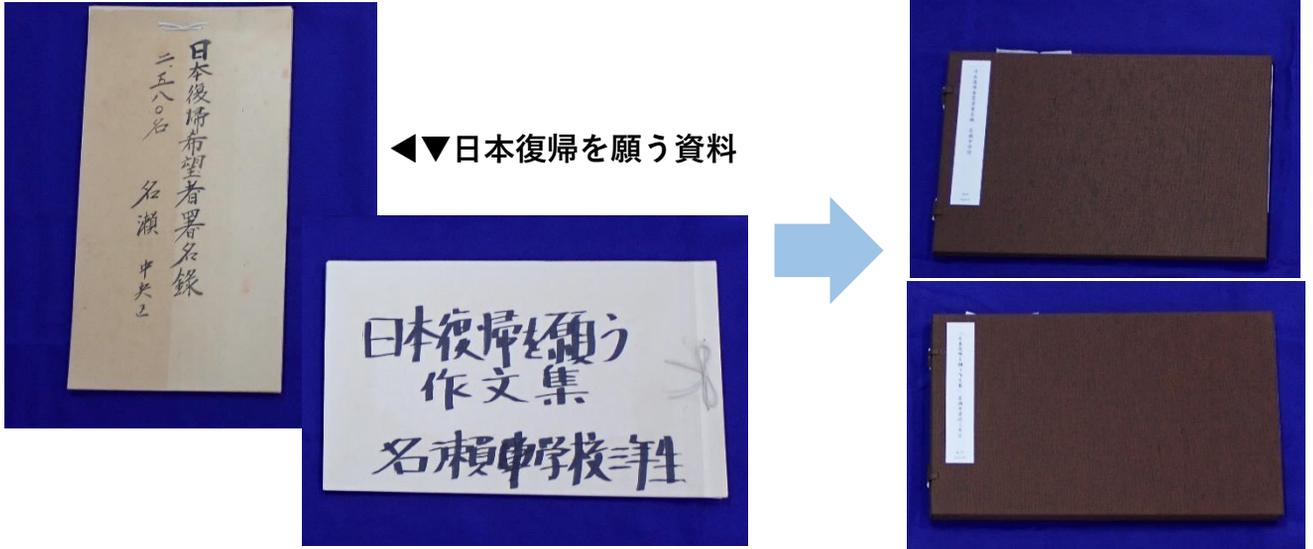


### 奄美群島日本復帰関係資料修復事業

充当額:3,193,505円

奄美博物館が所蔵する貴重な資料を公開・活用できるよう、劣化箇所を修復し恒久化を図りました。

今年（令和5年）、奄美群島は日本復帰70周年を迎えます。



◀▼日本復帰を願う資料

### 奄美・沖縄子ども環境調査隊交流事業

充当額:1,100,720円

奄美市内の小・中学生から選考された児童・生徒が世界自然遺産に登録された奄美大島や沖縄県西表島の動植物や自然環境について、座学やフィールドワークを行い、環境の大切さについて学びました。



マングローブでのフィールドワーク



活動報告の様子



## サンゴ礁保全対策事業

充当額:1,714,000円



国立公園及び重点海域におけるサンゴ礁の保全を目的としたモニタリング調査を実施しました。また、オニヒトデ駆除及び再生試験を実施しました。

## 希少野生動物保護事業

充当額:6,234,000円

希少野生動植物の調査・パトロール及び外来種対策を実施しました。また、盗掘・盗採防止を図るためセンサーカメラ運用を行いました。

## 博物館企画展事業

充当額:3,110,117円

奄美博物館企画展「野鳥展」「ウサギ展」「縄文文化展」を開催し、合計3,843名が来館しました。奄美旧暦行事カレンダーの発行、奄美に生息する動植物を中心に標本を作製し自然史資料の充実を図りました。

## ヤギ被害防除対策事業

充当額:1,680,000円



生態系の保全を図るためノヤギの植生被害防除対策事業を実施しました。



## ほこらしゃ奄美音楽祭事業

充当額:1,508,000円

地域の音楽文化の振興につなげることを目的に、奄美の伝統文化である島唄とクラシックのコラボ企画曲やプロのオーケストラによるクラシック曲等による音楽祭を開催しました。（約1,300人が来場しました）  
また、学校など島内各地でプロのオーケストラの演奏を聴く機会を提供することで音楽への関心を高めることができました。



皆様のふるさとを想うたくさんのお気持ちとご寄附で  
合計32事業が実現しました。  
誠にありがとうございます（ありがとうございます）

奄美市公式キャラクター  
コクトくん



奄美市ふるさと納税PR動画  
寄附ありがとうございます編